



2007年3月16日
 会社名 株式会社日立製作所
 代表者名 執行役社長 古川 一夫
 (コード番号:6501)
 (上場取引所:東・大・名・福・札)

2007年3月期個別決算の業績予想修正および期末配当について

株式会社日立製作所は、本日開催の取締役会において、下記の通り2007年3月期の個別決算の業績予想を修正するとともに、2007年3月期の期末配当を決定しました。

2007年3月期の期末配当は、当期計算書類に係る法定の監査を経て、本年5月中旬に開催される取締役会において確定する予定です。

なお、連結決算の業績予想については、2006年10月31日の中間決算発表時の数値から変更しておりません。

記

1. 2007年3月期の個別決算業績予想

単位:億円、()内は前期比

	2007年3月期(2006年4月1日~2007年3月31日)			2006年3月期
	今回予想	前回予想(*)	差異	(実績)
売上高	26,700 (98%)	26,700 (98%)	0	27,133
経常利益(損失)	400 (-)	400 (-)	0	426
当期純利益(損失)	2,000 (-)	550 (-)	1,450	370

*「前回予想」は、2006年10月31日の中間決算発表時数値

[業績予想修正の要因]

特別損失として、一部関係会社における投資残高に関する評価損約1,800億円(内、日立グローバルストレージテクノロジーズが約1,600億円)を関係会社株式評価損として計上する予定です。

また、特別利益として、事業再編の一環として一部関係会社の株式を売却したため、関係会社株式売却益約160億円を計上するとともに、アセットマネジメントの一環としての投資有価証券売却益約350億円を計上する予定です。

2. 2007年3月期期末配当(予定)

	2007年3月期(2006年4月1日~2007年3月31日)
期末配当金	1株につき3円00銭

(注)支払開始日(予定): 2007年5月21日(月)

(ご参考)

	中間配当金	期末配当金	年間配当金
2006年3月期 (実績)	1株につき5円50銭	1株につき5円50銭	1株につき11円00銭
2007年3月期	1株につき3円00銭	1株につき3円00銭	1株につき6円00銭

(注)本資料における当社の今後の計画、見通し、戦略等の将来予想に関する記述は、当社が現時点で合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等の結果は見通しと大きく異なることがあります。その要因のうち、主なものは以下の通りです。

- 市場における製品需給の変動及び価格競争の激化(特に情報通信システム部門、電子デバイス部門及びデジタルメディア・民生機器部門)
- 新技術を用いた製品の開発、タイムリーな市場投入、低コスト生産を実現する当社及び子会社の能力
- 急速な技術革新(特に情報通信システム部門、電子デバイス部門及びデジタルメディア・民生機器部門)
- 為替相場変動(特に円/ドル相場)
- 製品需給及び為替変動に対応する当社及び子会社の能力
- 主要市場(特に日本、米国及びアジア)における経済・社会状況及び貿易規制等各種規制
- 自社特許の保護及び他社特許の利用の確保(特に情報通信システム部門、電子デバイス部門及びデジタルメディア・民生機器部門)
- 当社、子会社又は持分法適用会社に対する訴訟その他の法的手続
- 製品やサービスに関する欠陥・瑕疵等
- 事業構造改善施策の実施
- 製品開発等における他社との提携関係
- 資金調達環境(特に日本)
- 日本の株式相場変動

以上

このニュースリリースにおける将来予測に関する情報は、当社が現時点で合理的であると判断する一定の前提に基づいています。このため、実際の結果と大きく異なったり、予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
